

No. 16-174 第 26 回「M&P サロン」

URL <http://www.jsme.or.jp/mpd/>

企画 機械材料・材料加工部門

開催日 2017 年 1 月 13 日（金）18:00～19:30

会場 早稲田大学（西早稲田キャンパス）55S 号館 2 階 第 4 会議室

<https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus>

趣旨 2012 年に大林組が発表した「宇宙エレベーター建設構想」を紹介する。これが完成すれば全長約 10 万キロメートルの人類が作り上げる最長の構造物となり、宇宙への物質輸送、交通のコストが低減できると期待されている。講演では、意義、原理、構成、施工方法、各構成要素、スケジュール等について述べる。現状の技術レベルはまだ建設に取りかかれる段階にはなく、ケーブル材料、駆動メカニズム、エネルギー伝送などの技術開発が必要である。しかし、その完成により、エネルギー、宇宙資源利用、宇宙観光などの面で大きな変革の契機となると期待される。第 26 回「M&P サロン」では、講演では、革新をもたらす宇宙技術として期待されている「宇宙エレベーター建設構想」について話題提供いただき、参加者の方々と気軽に自由討論していただきます。奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

題目 宇宙エレベーター建設構想

講師 石川 洋二 氏

（株式会社大林組 宇宙エレベーター要素技術実証研究開発チーム 幹事 ）

参加・資料代費

会員 1000 円，会員外 2000 円，学生・院生無料

参加費は、当日会場にてお支払いください。

定員 40 名

申込方法 ①氏名，②所属，③勤務先住所，④電話番号，⑤会員資格の有無（会員の方は会員番号を記入して下さい）を記入の上，担当者 荒木（araki@jsme.or.jp／03-5360-3509）まで E-mail にてお申し込みください。なお，当日の自由参加も受け付けいたします。終了後，講師を囲んで懇親会（実費）を行います。